

職員メモが行政文書じゃない！？

ここ数年のいろんな事業に関して、市の意思決定に至るプロセスがまるでわからないため、塩見が市に情報開示請求をしていた「行政経営会議」の議事録と会議次第について、それぞれ「行政文書不存在」、「不開示」決定通知がありました。

議事録は、「電子的記録としては存在するが、職員が備忘録として作成したもので、作成を命ぜられたわけでもなく、出席者に確認もしていないし、起案決裁も経ていない。職員個人の段階のもので、組織で共用していないので行政文書にはあたらない。」会議次第は、「機密性の高い会議であり、開示すれば率直な意見の交換が損なわれる。」というのが決定理由です。

職員が勤務時間中に公的な会議に同席して職場のパソコンを使って作成した文書が「行政文書」にあたらないうえ、そんな馬鹿な！「率直な意見の交換が損なわれる」とは「情報公開法」では、外部からの圧力を受ける場合を想定していますが、理事者や市の幹部にとっての「外部」って、まさか…市民！？納得できるはずもなく、市政の透明化を求め異議申し立て中です。（写真は情報公開審査会からの意見提出依頼書です。）



塩見まきこの東奔西走南船北馬

活動の一部です。詳細は「塩見まきこの活動日記」(ブログ)をご覧ください。



1/15 生駒市消防出初式 @生駒市総合公園グラウンド



1/16 3 大事務局研究会シンポジウム @エル・おおさか



1/27 ローカルマニフェスト東海勉強会 @可見市議会



2/5~6 質問力研修 @龍谷大学エクステンションセンター



2/13~14 市民懇談会 @南コミュニティセンター、生駒市役所



3/27 市民と議員の条例づくり交流会議総企画 @法政大学



4/12 生駒市立南子ども園竣工式 @南子ども園



4/23 議員力研究会 @那古野コミュニティセンター(名古屋)

サロンド しおみ 茶論・de・403

茶論・de・403は、どなたでもご参加いただける生駒市政に関する情報や意見交換の場です。

日時：5月29日(日) 13:30~16:00

場所：北コミュニティセンター

(ISTA はばたき) 301 セミナー室

参加費：無料

■ 2月臨時会、3月定例会、その他のご報告

一定例会で過去最高の6件の市長提出議案に反対。ニュースターに書ききれなかった問題議案もいっぱい。何が、どこが問題なのか、お伝えします。

■ 皆さんの市政、議会に対するご意見、お聞かせください！



北大和グラウンドの市街化区域編入が不採択になったり、シティプロモーション事業が地方創生加速化交付金の対象として不採択になったり、塩見が反対する事業は財源がなくなるので、「塩見は預言師か?」、「国や県を動かす力があるのか?」とからかわれますが、そんなことはなく、国も県も原則に従って淡々と事務を執行しているだけという印象です。

逆に、ここ数年の生駒市が、本来踏むべきステップを踏まずに事務を進めた結果、至るところでひずみが生じていると感じます。本来、行政が「策」を施さなければいけないことは何? 対象は誰? 地道にコツコツと行政の使命を果たしていただきたいと思ひます。

塩見牧子



「まっすぐ、が通る生駒に！」

しおみ 塩見まきこ

市議会ニュースター

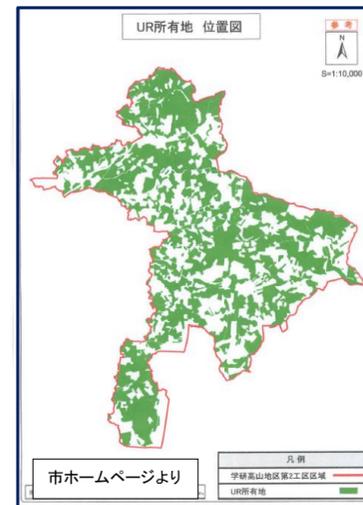
2016年春号

発行責任者：塩見牧子 〒630-0213 生駒市東生駒 1-215-402 TEL:0743-75-3403 FAX:0743-74-8518 e-mail:shiomimaki753@yahoo.co.jp

お買い得品？土地利用の計画もなくUR保有土地を購入！

関西文化学術研究都市高山地区第2工区

生駒市議会は、2月臨時会において関西文化学術研究都市高山地区第2工区(公簿面積約288ha)の都市再生機構(UK)保有土地、約132haを購入するとして、2月臨時会において、平成27年度から平成30年度までの3億4千万円の債務負担行為(予算の先取りのことです。)を設定する平成27年度生駒市一般会計補正予算案を可決、3月定例会において財産取得の契約議案を可決しました。ポテンシャルの高い地域だ、不動産鑑定評価額(31億円)の約10分の1で買える、無秩序な開発を防げるという市の説明ですが、土地の利用計画も事業手法も今後の事業収支予測も示されていません。



*買ったところで、そのまますぐに使えない！

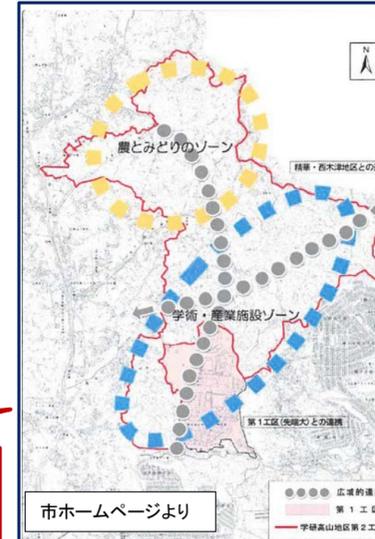
左の図は、第2工区におけるUR所有地の位置図です。(緑色の部分。) 全5,000筆以上のうち、UR所有は2,628筆で、今後、引き渡しまでに800人を超える一般地権者所有地との境界確定や地籍更正登記、所有権移転登記が必要です。また、一般地権者の所有地と等価交換をするなどしてまとめなければ土地利用はできませんが、URからは、そのノウハウを有償で提供を受けることになります。さらに、引き渡し後は、土地の維持管理費として除草費用のほか、災害復旧費など非常時の出費も予定しておく必要があります。

◆土地引き渡しまでにかかる費用	◆土地引き渡し後の管理費
土地購入費 340,000千円	(URの平成22~26年の5か年実績)
測量・登記・まちづくり検討委託料 (H28年度) 98,600千円	除草工 約5,600千円/年
(H29~30年度) 185,900千円	復旧・補修工 約11,600千円/年
計 624,500千円	◆等価交換など区画の整理に要する諸費用
	・・・不明

*リニア新幹線の間駅誘致は土地取得のためだった？

市とURとの交渉記録を情報開示請求したところ、山下前市長在任中の平成25年11月に、URから「民間への切り売りなど処分をしなければならない」「リニア誘致を主張するのであれば、すぐに保有地を市で取得することを考えるべき。」と申し入れがあり、以降、市民にも議会にも知らせず、水面下で取得交渉が進められ、平成27年度予算に計上しようとしていたことがわかりました。結局、前市長は平成27年2月に辞職したため予算化されませんでした。市の重要施策にも位置付けられている第2工区のまちづくりについて、トップの意思だけで進めようとしていたことは許されません。今思えば、平成24年2月に唐突にリニア新幹線中間駅誘致を表明したのも、この日の「儀式」に向けての準備だったのかもしれない。

学研高山地区第2工区内検討会議で取りまとめた導入機能の配置イメージ図。地区南側に「学術・産業施設ゾーン」、北側に「食とみどりのゾーン」を配し、精華・西木津地区と高山第1工区との連携を図るというだけのものです。これっぽっちのイメージで買いたいと言われても…。



塩見まきこの議会活動情報はここから。 [塩見まきこ](#) [検索](#)

生駒市議会議員 塩見まきこ公式サイト shiomimakiko.com/

塩見まきこの活動日記(ブログ) katudo403.exblog.jp/

フェイスブック、ツイッターもやっています。

塩見牧子(しおみまきこ) 1965年3月8日大阪生まれ。1972年に生駒に移り住む。生駒東小学校、緑ヶ丘中学校、京都女子高等学校、同大学卒業。同大学大学院文学研究科修了。会社員、学校図書館司書、中・高非常勤講師を経て2007年4月から生駒市議会議員。(現在3期目) 将来世代にツケを残さないサステナブル(持続可能)なまちづくりと、市民の声を政策に転換できる議会の形成を目指しています。